

## 人気温泉地・伊東のタクシー事業者 東豆タクシー株式会社

### 電脳交通のクラウド型タクシー配車システム「DS」を導入

株式会社電脳交通（本社：徳島県徳島市、代表取締役社長：近藤 洋祐、以下「電脳交通」）は、東豆タクシー株式会社（本社：静岡県伊東市、代表取締役社長：森下 良輔、以下「東豆タクシー」）が営業するすべての車両に、電脳交通が提供するクラウド型タクシー配車システム「DS」を導入し、運行を開始したことをお知らせいたします。



#### ■導入の背景

社会を支える重要な移動インフラであるタクシー業界は、2020年以降の新型コロナウイルスの影響により観光や飲食店の休業によって人流が制約され、苦境に立たされました。そして、人の移動ニーズが戻ってきた今、業界全体が深刻な人手不足の課題に直面しています。特に、人気観光地でもある伊豆半島では、急激に盛り上がっているインバウンド需要だけでなく、お客様の移動ニーズも多様化し、タクシー事業者は、それぞれの需要に応じた利便性の高い移動手段を提供することが急務となっております。

伊豆半島でも有数の温泉地である伊東市で営業する東豆タクシーは、2社の大手タクシー配車アプリを伊東市内で初めて導入するなど、積極的に先進的な取り組みを行ってきました。東豆タクシーでは、配車アプリでタクシーを呼ぶ観光客だけでなく、従来通り電話でタクシー配車を依頼される地元のお客様からの注文にも、限られた人員で対応するために様々な解決策を模索してきました。

このたび東豆タクシーが新たな取り組みを検討する中で

- ・タクシーの稼働率を向上させる配車システムであること
- ・外部サービスへの拡張性があり、時代のニーズに合わせて新たな移動サービスの提供や今後の事業展開がしやすくなる点

を重視した結果、電腦交通のクラウド型タクシー配車システムが導入されることとなりました。

東豆タクシーでは、電腦交通の配車システムを活用し、今後も「伊豆半島の足」として、事業運営に取り組んでいきます。

### ■クラウド型タクシー配車システム DSの詳細



クラウド型タクシー配車システム「DS」は、

- ・柔軟で安価な導入コスト
- ・タクシー事業者からの要望を元にしたアップデートで常に最新機能が使える
- ・配車拠点の統合、配車データ活用による人員配置など経営戦略への活用が可能
- ・自動配車機能の活用による飛躍的な業務効率アップ

が特色の、配車オペレーター用画面とドライバー用車載タブレットをセットにした配車システムです。

2015年の創業以来毎年導入車両数が拡大し、日本初となる「電話経由での事前確定運賃サービス」や「配車室をリモートワーク対応できる機能」「乗合/デマンドサービスと通常のタクシーを1システムで同時に運行管理する機能」なども提供しております。

<https://cybertransporters.com/request>

### ■東豆タクシー株式会社の概要

本社 : 静岡県伊東市中央町1-10

代表者 : 森下 良輔

設立 : 平成29年12月

車両台数 : 17台

### ■株式会社電腦交通の概要

所在地 : 徳島県徳島市寺島本町西1丁目5番 アミコ東館6階

設立 : 2015年12月

代表者 : 近藤 洋祐

従業員 : 182名 (2024年11月末時点)

資本金 : 1億円 (2023年11月末時点)

主要株主: 三菱商事、阿波銀行、いよぎんキャピタル、JR 東日本スタートアップ、JR 西日本イノベーションズ、Mobility Technologies、第一交通産業グループ、エムケイ、NTT ドコモ・ベンチャーズ、ブロードバンドタワー (敬称略、順不同)

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社電脳交通 PR チーム

メールアドレス : [pr@dennokotsu.jp](mailto:pr@dennokotsu.jp)